



第23号

発行日 平成31年 3月  
 牛田学区社会福祉協議会  
 発行責任者 木原 政弘  
 TEL&FAX 082-227-1952  
 E-Mail : usita-syaku@  
 sky.megaegg.ne.jp

3月末で退職されます。長い間お世話になりありがとうございました。

教育は、学校・家庭・地域の三者の協力で

広島市立牛田小学校 校長 登 民夫



牛田学区の皆様方には、日頃より本校教育にご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

牛田小学校は、明治7年9月、当時の牛田村「賛成舎」として創立されて以来144年、時代の変遷に伴い、校名の変更や校地の移転、原爆投下による被害など、数多くの辛苦と困難に耐え、歴史と伝統を築き上げてきました。

正門を入ったところに校訓が記されたモニュメントがあります。校訓「至誠力行」「人のために誠を尽くして、全力で取り組む」は、約100年以上前からこの学校で受け継がれています。

本校は、この校訓を土台として、

学校教育目標として「『未来の創り手』となる児童の育成」を掲げ、全教職員一丸となり保護者や地域の方々との連携を重視し、千人以上の子どもの活力が学校全体を包み込む中で、魅力ある教育活動を展開しています。

特に、ここ数年の間に牛田の町の方々との結びつきが強まり、登下校時の見守り活動をはじめ、「小学校で遊ぼう」、「昔遊び」や「牛田小ブランド 小松菜のプレゼント」、「地域安全マップ作り」、「認知症サポーター養成講座」、「花壇の植え込み」など、多くの取組が実施されることにより、地域の方々と直接触れ合う機会が増加しています。こうした取

組を通じて、子どもたちは地域の絆を実感し、牛田の町に愛情と誇りをもつ子どもたちが増えてきています。

教育は、学校だけでは十分ではありません。家庭だけでもできません。教育は、学校、家庭、地域の三者が一致協力して進めていくものです。子どもの健全育成には、「地域の感化力」が必要不可欠です。今後ともより一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に私ごとですが、3月31日をもって退職となります。校長として4年間、教諭として9年間、牛田小学校にお世話になりました。子どもたちや保護者、地域の皆様方と心に残る幸せな時間を過ごすことができました。心から感謝しお礼を申し上げます。ありがとうございました。

牛田学区におけるまちづくりへの思い

広島市立牛田中学校 校長 三村 千秋



日頃より、牛田地区の皆様には「牛田のまちづくり」を通して子ども達への見守りや健全育成に多大なご支援をいただいておりますことを、心より、お礼申し上げます。

5年前に牛田中学校の校長を拝命し、牛田の町を回ったことを今も鮮明に覚えております。最も印象的であったことは、白島と牛田

の境目にある京橋川を渡った所に「命を大切にする町 牛田」という大きな立看板の宣言です。その後、地域で出会うすべての方々の牛田への愛情と温かな印象は今日まで変わることはなく、むしろ深く実感する一方でした。

日々の登下校の見守りや多くの地域行事の一つ一つの根底には、様々な交流を通して牛田の素晴ら

しさをともに感じ合い、牛田地区の未来に願いを馳せる想いがあります。

牛田中学校では生徒を「牛田っ子」と呼びます。地域で育まれる「牛田グッドチャレンジャー」として育てていくことを願っているからです。今後も、牛田の地域に感謝し、「ともに生きる豊かな心、善いと考えることを行動できる力」のある牛田っ子を育ててまいりたいと考えます。今後ともに、地域の中学校としてご支援を宜しく願います。





大学1年生の時に、福祉のまちづくり部会全体会の会議に出席する機会を頂きました。

そこで、牛田商店街では東日本大震災を忘れない活動として、被災された工場から購入した“あぶら麩”が販売されていることを知りました。被災地を懸命に応援する商店街の皆様の熱い想いに心が動かされたのを覚えています。

「この活動を多くの人に伝えたい。私たちにできることをしよう！」

## 牛田学区まちづくり行事に参加して

広島女学院大学管理栄養学科 4年 中下 涼

とあぶら麩を用いたレシピを作成し、料理教室や防災イベントに参加をしました。地域行事に参加することで地域の現状を理解することができ、自分と地域の関わりを見出すことができました。

また、私が専攻している食と健康という分野だけでは知ることが出来ない多くのことを学べ、自分の可能性を発見する機会にもなりました。

「若者にしかできない地域おこしがある！」と強く感じ、SNS等でゆるく繋がるこの時代で、地域で得た本物の繋がりはかけがえの

ない宝物です。

4月からは広島の企業に勤務し、管理栄養士として防災に関する業務を行います。今後は違う角度から地域との関わりを模索して参ります。

最後になりましたが、私を育てて下さった地域の皆様に、心よりお礼申し上げます。



## 周りの人に恵まれた学生生活

比治山大学水泳部 中村 泰樹



私たち比治山大学水泳部は、平成27年度創部の部活動です。創部するにあたり、私たちは周囲の人から応援してもらえるような部活動の運営を目標に練習に取り組んできました。

しかし、練習だけではなかなか思うような成績が残せず、どうしたら周囲の人から応援してもらえるのかを考えたところ、自分たちから名前を覚えてもらいに行く活動の一つとして、牛田のボランティア

アに参加したことがきっかけでした。

「小学校で遊ぼう」や「町民運動会」、「地域安全マップづくり」などを通して、知らないお兄さんから水泳部のお兄さんに認知が変わり、ピンクのジャージを着ていると、声を掛けていただけることも増えました。

ボランティアを通して練習だけでは得ることのできない経験を沢山することができ、他の大学生よりも充実した学生生活を送ること

ができたと自負しております。

今後は大学生と言う立場ではなく指導者として後輩を連れて、また牛田のまちづくりに参加していきたいと考えています。

最後になりますが、四年間の学生生活で関わっていただいた全ての方に感謝するとともに、牛田で得た経験を社会で存分に発揮していきたいと思えます。

本当にありがとうございました。





# 災害への備えは、日ごろの訓練から

平成30年9月23日(日)午前7時30分、安芸灘を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生し、牛田学区では多数の家屋が倒壊し、火災も発生しているという想定で、東区防災訓練を行いました。

8時30分に牛田22町内会より、400人を超える町民に避難者として牛田

小学校グラウンドに集合していただき、参加者による倒壊家屋からの救出救護、グラウンドに設営した救護所へ負傷者の搬送訓練、そして消火器による初期消火訓練、最後に牛田消防分団による火災家屋への放水消火訓練を一連の流れで実施しました。この訓練では、長期的な避難生活

を体験するため、参加者の皆さんに生活避難場所となる体育館へ移動して頂き、避難場所を利用するためのルールや、備蓄食料、物品等の説明と自主防災会運営要員の運営マニュアルの検証を行いました。

グラウンドでは、防災フェアとして消防音楽隊のドリル演奏や備蓄食料の試食、消防はしご車試乗等の防災に関する催しを行い、午後1時に終了いたしました。

町民の皆さんが、災害時に適切な避難行動が取れるように、今後とも防災訓練は続けていかなければならないと思っています。



倒壊家屋から負傷者を救出



救護所でトリアージ



AEDの操作訓練



倒れた家屋の初期消火



消防隊による放水



炊き出し

備蓄食料の試食



生活避難場所となる体育館



傍らには段ボールベッドも



豪雨災害の展示説明

## おたがいの あいさつではじまる うしたのまちづくり

コミュニティ活性化として「あいさつ運動」を推進しています。比治山大学の山本紗子さんは、毎月安佐南区から自転車で駆けつけてくれました。ありがとう～!! (コミュニティ部会 奥田 洋子)



旭ロータリーで登校児童に声掛けする山本さん

朝が早いのでたまに眠いなぁと思うこともありましたが、朝から元気な子ども達に元気を分けてもらって、楽しく参加させていただきました。第3月曜日はいろんな人に会って一緒に挨拶運動できると思うと毎月の楽しみでした。



# 平成30年度下期の主なできごとなど！

## 第19回牛田学区町内対抗グラウンドゴルフ大会

実施日：7日(日)

実施場所：牛田小学校校庭

実施主体：牛田学区体育協会

大会は、9チームが参加して実施され、早稲田一丁目西チームが238打で優勝、準優勝は本町五丁目チーム(254打)、第3位は南一丁目チーム(261打)となりました。今回も、Mバーの一人は小中学生ということ

で、各チーム選手集めには苦労されたようですが、三世代で楽しくラウンドしました。  
(体協会長 木原 政弘)



## 牛田小学校大運動会

13日(土)

牛田小学校

牛田小学校

当日は天候に恵まれ、この日のために練習を積み重ねてきた児童たちがめいっぱい走り、演技をし、運動会を楽しみました。

ただ、時折冷たい風が吹き荒び、運動会後に体調を崩してしまった保護者や児童もいたようです。

当日はたくさんのご来賓ならびに地域の方にご参加をいただき、心温まる温かい応援を誠にありがとうございました。  
(PTA会長 品川 真一)



## 早稲田神社秋季例大祭

20日(土)・21日(日)

早稲田神社

早稲田神社・早稲田神社崇敬会

秋季例大祭は、20日に前夜祭が行われ、牛田連合成年会による俵神輿が町内を巡行しました。北広島町の富士神楽団による神楽『壇ノ浦・八岐大蛇』などが上演され、多くの方が堪能し、終了後は餅まきが行われました。

21日は、各町内で秋祭りが実施され、各町内神輿巡行後、神社へ神輿20基が奉納参拝を行い、

午後には、早稲田神社境内において、こども相撲大会秋場所が、夜には奉納演芸(ダンス・コーラス・日本舞踊・おけ・お太鼓)が実施され、多くの人でにぎわいました。  
(木原 政弘)



## 牛田中学校合唱祭

26日(土)

牛田中学校体育館

牛田中学校

今年度の合唱祭のテーマは「伝唱～628の志を胸に～」で、生徒一人一人が歌に込める思いを聴いてくれる人に伝え、合唱祭当日だけではなく牛田中学校の文化として伝えていき、残していくなどの意味が込められています。

合唱祭当日は全員で「ふるさと」を合唱し、

ふるさとである牛田で共に学び合える幸せを歌にのせて伝えました。地域や保護者の皆様から、生徒の姿や合唱に惜しみない拍手をいただきました。

(PTA会長 能美 和基)



## 牛田小四年生による『地域安全マップ作製』

31日(水)

牛田小学校・同周辺街区

牛田小学校・同PTA・社協子ども福祉部会

「入りやすく・見えにくい場所」をキーワードに、牛田小四年生全児童(197名)が24のグループに分かれ、地域安全マップを作りました。正副班長・地図係など役割分担し、「犯罪にあいそうな場所」を歩いて調査して、班毎にマップとし、その結果をみんなの前で発表しました。

この活動には、牛田小PTA・比治山大学生ボラン

ティア・見守り隊など170余名が活動支援しました。今回は、四年生保護者のPTC活動に位置づけられ、児童や保護者にとって、自分たち住む地域の安全について考える貴重な経験となりました。

(部会長 木原 政弘)



10月



## 第6回東区牛田山ぐるっとハイキング

実施日：25日(日) 実施場所：新牛田公園・牛田山ハイキングコース 実施主体：東区役所・牛田体協

11月



牛田山ハイキングコースは、広島都心の近郊には珍しい、複数の山を縦走することのできる全長約5kmのコースで、牛田山には弥生時代の西山貝塚があり、歴史の面影を綴ることも魅力の一つとなっています。

当日は好天に恵まれ、新牛田公園多目的広場を集合出発場所とする「らくらくファミリー・見立山(118.2m)、自然観察・神田山(178.7m)、歴史と自然満喫・牛田山(260.6m)」3コースを含め、全6コースに230余名の家族連れや様々なグループが参

加しました。

参加した皆さんは、眼下に広がる広島市街地を始め、瀬戸内海に浮かぶ宮島・能美島などの景色を堪能し、紅葉した草木やどんぐり拾いなどを楽しむことができました。

(体協会長 木原 政弘)



## 第11回牛田親善草ソフトボール大会

9日(日)

広島女学院大学グラウンド

牛田連合成年会・牛田体協

地域のスポーツ文化の発展と交流を目的として開催しています「牛田親善草ソフトボール大会」は第11回目の開催となりました。

回を重ねるごとに参加チームが増えており、今年度は8チーム、約100名が参加して熱戦を繰り広げました。

毎年、11月頃に開催していますので、地域や

職場のチームで参加をお待ちしています。



(連合成年会会長代行 岡崎 英和)

12月

## 三世代交流餅つき大会

23日(日)

牛田小学校グラウンド

牛田体協・青少協・老人クラブ連合会他

年の瀬恒例の伝統行事を体験しようと、関係団体のご支援・ご協力により、参加者230余名、運営役員60余名と総勢300名を超える餅つき大会となりました。

いつも食べている白餅の他に、黒豆・よもぎに加え、珍しいみかん・りんご・ブルーベリーなどの変わり餅など、親子の共同作業で40余臼をつきました。

参加の子ども・大人共に、珍しい果実入りなど変わり餅にびっくりでした。

子ども達は、餅つき体験待機中は、グラウンドでスポーツや遊びを楽しみ、餅つき体験の後、つきたての餅を入れたぜんざいを美味しくそうに食べ、お土産用餅を持ち帰りました。

(体協会長 木原 政弘)



## 第41回親子マラソン大会

24日(日)

新牛田公園・ランニングコース

牛田連合成年会

マラソンを通じて地域のスポーツ文化が発展することを目的として、毎年2月の第4日曜日に開催しています「牛田親子マラソン大会」も第41回目を迎えました。

例年、牛田3学区の各体育協会、子ども会、町内会の皆様にご協力いただき、実施しています。今年度は約1,100名の参加があり、3つのコースに

分かれてタイムを競い、各コース優勝者にはメダルと賞状が贈られました。



(連合成年会会長代行 岡崎 英和)

2月



# 『賛助会員』を募集しています！！



牛田学区社会福祉協議会では、平成29年7月から『賛助会員』制度を開始し、初年度は、個人会員6件16口、団体・企業会員3件25口、今年度は下表のとおり入会していただいています。協力いただいた会費は、“より住みよいまち”、“いつまでも住み続けたいまち”、そして“生き生きと安心して暮らせるまち”となるよう、防犯カメラの設置など、まちづくりに活用させていただきます。

今後も『賛助会員』を募集しておりますので、ご賛同いただきますよう、よろしくお願い致します。

**平成30年度賛助会員ご入会ありがとうございました。 [2019年3月22日現在, 敬称略, 順不同]**

## 個人会員 : 一口1,000円 合計19口

藤井 康之      木原 政弘      難波 照雄      樽谷 孝子      能美 敏行      末本 洋一  
匿名

## 団体・企業会員 : 一口5,000円 合計31口

株式会社 神保	社会福祉法人 広島光明学園	大同防水工業 株式会社
旭二丁目 町内会	早稲田一丁目西 町内会	東二丁目 町内会
本町四丁目 町内会	中一丁目 町内会	早稲田一丁目東 町内会
本町五丁目 町内会	本町二丁目 町内会	旭一丁目 町内会
本町六丁目3 町内会	青少年健全育成連絡協議会	体育協会
女性会	母子寡婦福祉会	連合成年会
防犯連絡協議会	東消防署牛田分団	自主防災会協議会
民生委員児童委員協議会	牛田商店街振興組合	老人クラブ連合会

## 2019年4月～7月 行事予定

月日(曜日)	行 事	団 体 名	場 所・時 間
4月 6日(土)	勸学祭	早稲田神社・早稲田神社崇敬会	早稲田神社 13:00～
10日(水)	牛田小学校入学式	牛田小学校	牛田小学校 10:00～
10日(水)	牛田中学校入学式	牛田中学校	牛田中学校 13:00～
13日(土)	小学校で遊ぼう	福祉のまちづくり・こども福祉教育部会	牛田小学校 9:00～
14日(日)	早稲田神社春季例大祭	早稲田神社	早稲田神社 13:00～
21日(日)	第56回牛田学区町民運動会	牛田学区社会福祉協議会・体育協会	牛田小学校 9:00～
5月 5日(日)	こどもの節句祭	早稲田神社・早稲田神社崇敬会	早稲田神社 10:00～
11日(土)	小学校で遊ぼう	福祉のまちづくり・こども福祉教育部会	牛田小学校 9:00～
18・19日	第30回牛田公民館ふるさと祭り	牛田公民館・ふるさと祭り実行委員	牛田公民館 9:00～
23日(木)	牛田学区社会福祉協議会通常総会	牛田学区社会福祉協議会	牛田集会所 19:00～
25・26日	第40回東区民スポーツ大会	東区民スポーツ大会実行委員会	東区スポーツセンター外 8:00～
6月 8日(土)	小学校で遊ぼう	福祉のまちづくり・こども福祉教育部会	牛田小学校 9:00～
22日(土)	牛田中学校体育祭	牛田中学校	牛田中学校 9:00～
7月13・14日	第26回牛田ほおずき祭り	牛田商店街振興組合	牛田ほおずき通り 18:00～
13日(土)	小学校で遊ぼう	福祉のまちづくり・こども福祉教育部会	牛田小学校 9:00～
30日(火)	早稲田神社夏越祭	早稲田神社	早稲田神社 18:00～

※子育てにここ広場牛田、子育てモーモー広場、いきいきサロン・ひなたぼっこ、牛田学区地域文庫貸出は、通常通り開催しています。

編集後記 「社協だより第23号」をお届けします。  
 昨年9月以降の主要行事の概況など、昨年後半の牛田を振り返る紙面構成としました。  
 今年5月には新元号となるため、平成最後の社協だよりとなります。  
 牛田の町では、四季折々の様々な行事が行われており、多くの方にぜひ参加いただき、牛田の町が皆様の故郷と言えるような新発見・再発見をしていただければと思います。

ご意見・投稿・お問い合わせは、  
 社協事務局へお願いします。  
 ☎ 227-1952  
 (月～金午前中)  
 俳句、イラスト、写真など、皆さんの投稿を募集しています。